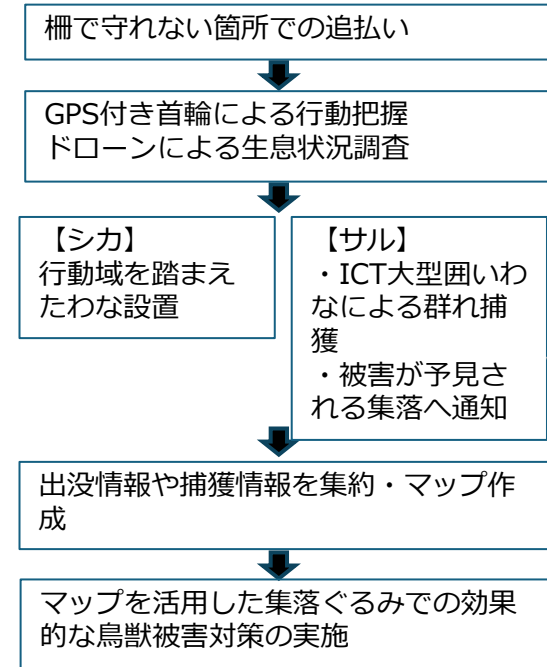


実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R9	宮崎県延岡市 (延岡市野生鳥獣被害対策協議会)	シカ、イノシシ、サル、中型獣類（アナグマ）	○	○	○	◎

事業概要

- ・ 追払い機器の効果として生じるシカの出没箇所の変化をGPSで可視化し、変化後の行動データを踏まえた捕獲（わな設置）等の対策を実施
- ・ GPS付首輪によりサルの出没箇所を確認し、被害が予見される集落に事前通知することで、先制した追払いを実施。併せてICT大型囲いわなを増設し、群れ捕獲を強化
- ・ 捕獲情報や市民からの出沒報告情報等をGISに集約して公開し、集落ぐるみでの早期の被害対策に繋げる

【イメージ】



【シカの追い払い機】



【GPSシステム付首輪】

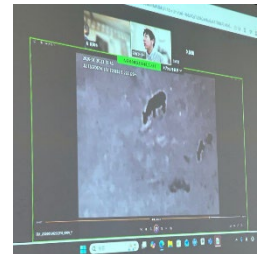
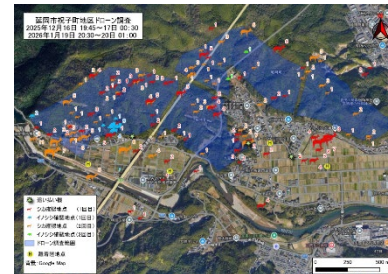
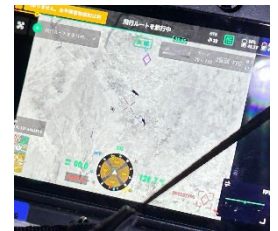
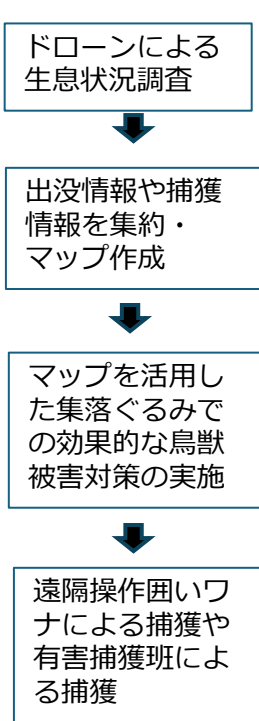


【遠隔操作システム付囲いわな】



【生息状況調査（ドローン）】

【データの利用イメージ】



R7年度実績

次年度以降実施予定

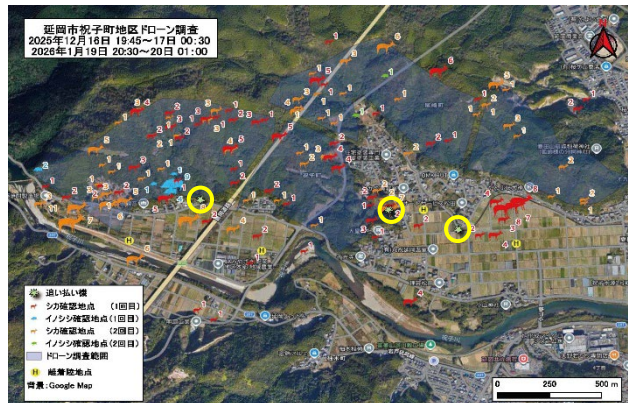
- ・延岡市祝子町及び北川町瀬口地区で、シカ追払い機の稼働時・停止時の2度に分け、ドローンによる生息状況調査を実施。（1回目（稼働時）12/15～18、2回目（停止時）1/19～21）
※契約前に、他自治体でのドローン事例（方法や成果映像）を調査
- ・祝子町では農地周辺でシカ63頭、その周辺の潜み場所でシカ82頭、イノシシ17頭、瀬口地区では農地周辺でシカ94頭、その周辺の潜み場所でシカ108頭を確認。
- ・このうち、**追払い機の効果範囲では、農地周辺でシカ7頭、山林側でシカ56頭イノシシ17頭となった。**このうち特に稼働時に**農地周辺に出没する個体が少なく、有効性が期待できる。**
- ・調査を行った**2地区の地元住民や猟友会に対して説明会を実施し、調査結果を共有。****生息頭数の多い場所への優先的なわなの設置や、地区住民協力により遠隔操作システム付囲いワナの設置や維持管理**を行う等、**捕獲数増加に向けた取組を開始。**
- ・捕獲したシカ・サルにGPS首輪を装着し、生息調査を実施中。

- ・今年度の調査結果に基づく捕獲の強化、環境整備を推進。
- ・追払い機の効果が期待できるため、設置場所を検討。
- ・**新たな実証地区（選定中）を追加し、ドローンやGPS首輪による生息状況調査を実施。**調査結果に基づき、遠隔操作システム付囲いわな等による**効率的な捕獲等を実施。**

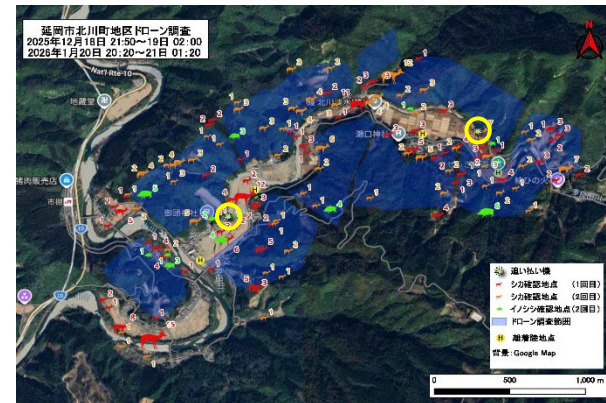
実証内容

ドローンによる生息状況調査結果

祝子町



北川町瀬口地区



※黄色丸囲いが追払い機の位置

導入機器

※交付金活用外の機器を含む

- ・ドローンによる生息状況調査（スカイシーカー）
ドローン：DJI Matrice300 RTK カメラ：Zenmuse H20N
- ・サル用GPSシステム付首輪
- ・シカ用GPSシステム付首輪
- ・遠隔操作システム付囲いわな

- ・ドローンによる鳥獣生息調査
- ・サル用GPSシステム付首輪
- ・シカ用GPSシステム付首輪
- ・遠隔操作システム付囲いわな